

# 放射性物質の農産物等への影響調査について（第202報）

平成26年8月8日

埼玉県は、国の協力を得て東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物等への影響調査を実施しています。

今回の調査では、野菜・果樹、畜産物、水産物及び市場流通品について検体を採取し分析を行った結果、全ての検体において基準値を下回りました。

## 1 野菜・果樹の調査結果

採取日：平成26年8月1日、4日、5日

結果判明日：平成26年8月7日

分析機関：一般財団法人 日本穀物検定協会

一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
キュウリ	幸手市	< 4.3	< 4.0	—
カボチャ	皆野町	< 4.7	< 4.0	—
ピーマン	羽生市	< 7.4	< 8.1	—
ナシ	東松山市	< 7.1	< 7.1	—
	桶川市	< 4.0	< 3.7	—
	久喜市	< 4.8	< 3.7	—
	北本市	< 4.8	< 3.9	—
	伊奈町	< 3.8	< 4.9	—
	神川町	< 5.0	< 4.4	—
	上里町	< 4.5	< 5.0	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.0」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3.7～8.1 Bq/kg）未満であることを示す。

## 2 畜産物の調査結果

採取日：平成26年7月30日

結果判明日：平成26年8月1日

分析機関：一般社団法人 埼玉県食品衛生協会検査センター

品目	ブランド (市町村名)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
牛肉	彩さい牛 (上里町)	<4.0	<5.8	—
鶏肉	彩の国地鶏 タマシャモ (深谷市)	<4.2	<4.7	—
鶏卵	彩たまご (熊谷市)	<4.2	<4.8	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (4.0~5.8Bq/kg)未満であることを示す。

## 3 水産物の調査結果

採取日：平成26年7月18日

結果判明日：平成26年8月6日

分析機関：いであ株式会社 食品分析センター

品目	産地 (市町村名)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
フナ (天然)	元荒川 (越谷市)	<4.8	10	10
基準値 (一般食品)				100

※ 「<4.8」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (4.8Bq/kg)未満であることを示す。

#### 4 市場流通品（他県産畜産物）の調査結果

採取日：平成26年8月6日

結果判明日：平成26年8月6日

分析機関：埼玉県食肉衛生検査センター

品目	産地 市町村名	放射性物質（Bq/kg）		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
鶏肉	千葉県匝瑳市	< 25		—
		< 25		—
		< 25		—
		< 25		—
基準値（一般食品）				100

※ NaI（シンチレーションスペクトロメータ）によるスクリーニング分析。

※ 「< 25」とは、検査機器で測定できる検出限界値（25Bq/kg）未満であることを示す。

（注） 検査機関では厚生労働省が示した試験法に基づいて検査を実施しておりますが、食品の放射性物質検査の特性上、検出限界値は、検体や検査機器によって異なります。

#### 【問合せ先】

##### （野菜・果樹については）

農林部 農産物安全課

有機・安全生産担当 長嶋・中村・湯浅

直通 048-830-4057

内線 4057

E-mail: a4070-05@pref.saitama.lg.jp

##### （畜産物については）

農林部 畜産安全課

畜産振興担当 堀井・中島・土門

直通 048-830-4194

内線 4194

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

##### （水産物については）

農林部 生産振興課

内水面漁場管理委員会・水産担当 梅沢・来間

直通 048-830-4151

内線 4151

E-mail: a4130@pref.saitama.lg.jp

##### （市場流通品については）

保健医療部 食品安全課

監視・食中毒担当 坂梨・渋谷

直通 048-830-3611

内線 3611

E-mail: a3420@pref.saitama.lg.jp